

**平成27年度久留米市高良内財産区
歳入歳出決算審査意見書**

1 審査の対象

平成27年度久留米市高良内財産区歳入歳出決算及び附属書類

2 審査の期間

平成28年7月21日から平成28年8月30日まで

3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果(意見)

審査に付された決算書及び附属書類は関係法令に準拠して調製されており、適正に作成されていた。また、現金・預金については、残高証明書と歳入歳出差引残高とが符合した。

以下、平成27年度決算の概要及び意見を述べることとする。

なお、決算審査資料を末尾に添付しているので参照されたい。

(1) 決算の概要

(単位:千円・%)

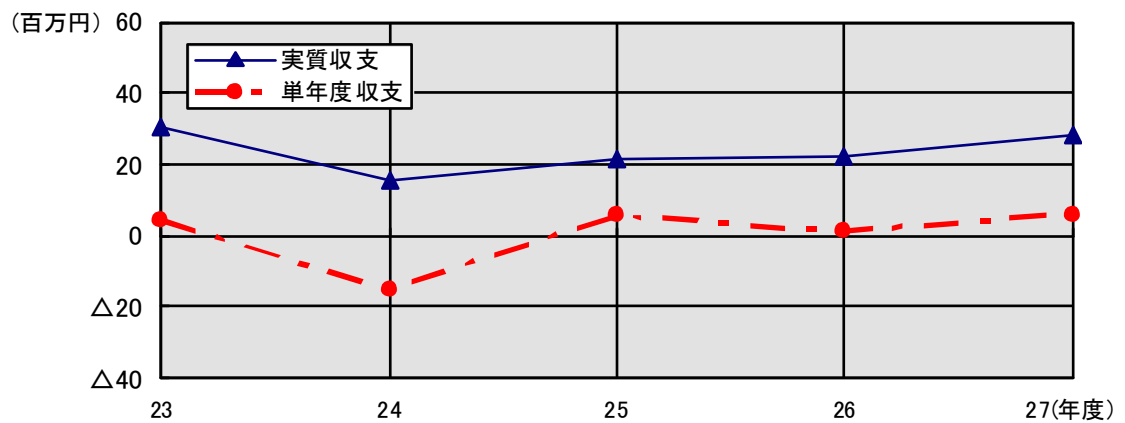
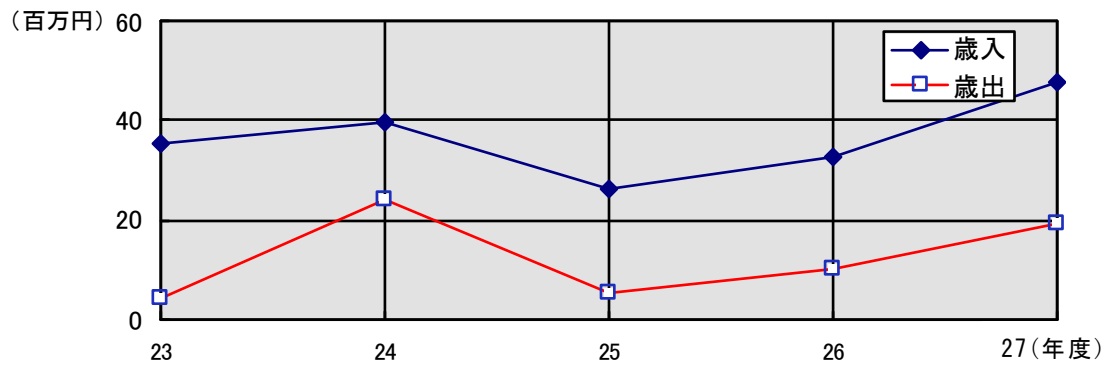
区 分	平成27年度	平成26年度	比較増減額	増減比率	予算執行率
	A	B	A-B C	C/B	
予 算 現 額	38,000	16,000	22,000	137.5	/
歳 入 決 算 額	47,651	32,540	15,111	46.4	125.4
歳 出 決 算 額	19,241	10,179	9,062	89.0	50.6
歳入歳出差引残額	28,410	22,361	6,049	27.1	/

歳入歳出差引残額2,841万円が、剰余金として翌年度に繰り越されている。

本年度の歳入の主なものは、繰越金2,236万1千円、財産収入863万6千円、県支出金791万6千円、諸収入782万6千円である。一方、歳出の主なものは、総務費1,027万4千円、林業費670万円、議会費187万8千円となっている。

なお、最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移を示すと、次のとおりである。

最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移



(単位：千円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳入 (A)	35,131	39,609	26,215	32,540	47,651
歳出 (B)	4,421	24,073	4,993	10,179	19,241
形式収支(A)－(B)	30,710	15,536	21,222	22,361	28,410
実質収支	30,710	15,536	21,222	22,361	28,410
単年度収支	4,904	△ 15,174	5,686	1,139	6,049

(2) 財産に関する調書

ア 公有財産(土地、山林) ※建物の保有はない。

区 分	面 積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (m ³)		
	平成27年度	平成26年度	増減	平成27年度	平成26年度	増減
山 林	2,178,475	2,178,475	0	73,961	73,961	0

本年度は、山林の面積に変動はない。

立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿(平成25年度調査)の数値を基にしたものである。

イ 物 品

本年度は、物品に係る増減はなく、前年度末現在高と同じく、本年度末現在高も軽四輪貨物やチェーンソーなどの8点となっている。

ウ 基 金

(単位:千円)

区 分	平成27年度末 現在高	平成26年度末 現在高	増 減
災害復旧基金	15,191	15,172	19
高良内財産区基金	65,468	55,459	10,009
合 計	80,659	70,631	10,028

高良内財産区基金の増加分のうち1,000万円は、前年度剰余金からの積み立て分である。その他(2万8千円)は各基金の運用による本年度の利子収入を積み立てたものである。

(3) むすび

本年度決算における当組合の決算の概要及び財産の概況は、表及びグラフ等に示したとおりである。それらに係る特徴又は事情等としては、次のようなことが挙げられる。

歳入歳出決算において、歳入の4,765万1千円に対して、歳出は1,924万1千円で、差し引き後の実質収支額は2,841万円となった。

歳入のうち、前年度との比較では、県支出金が791万6千円(皆増)、諸収入が653万7千円(507.1%増)の増加が際立っているが、これは、平成26年度から27年度の2か年分の県造林事業費補助金と間伐材売上収入が今年度に歳入されたことによるものである。

一方、歳出のうち、総務費が前年度に比べて1,001万6千円増加しているが、これは、財産区基金へ1,000万円の積立てを行ったことによるものである。また、林業費が121万8千円減少しているが、前年度は、林業費により公用車の買替(113万2千円)を行っており、それが影響したものである。

周知のとおり、当財産区の歳入の中で安定した収入源といえるものは杉谷埋立地に係る緩衝緑地貸付料819万2千円であるが、貸付期間は平成30年度までとなっている。この貸付期間が終了する平成31年度以降、単年度収支が赤字となることが想定されるが、契約終了後の方策をどのように考えられているのかは明らかでない。

このような中で、本年度、前年度の剰余金の中から1,000万円を基金へ積み立てているが、今回の決算では、なお2,800万円を超える剰余金が発生していることから、今後、事業費の効率化を図りながら、基金への積み増し、あるいはその活用も含めた運営方策を考える必要があるように思われる。

森林や林業を取り巻く環境は、森林の荒廃や木材価格の低迷、林業従事者の減少や高齢化など、依然として厳しい状況が続いている。これまで、財産区には、森林の保全管理を行うことによる「多面的機能」(水源涵養機能、土砂流出防止機能、二酸化炭素の吸収機能等)の維持という、公共的、公益的な役割・機能を発揮することが期待されてきた。

そうした期待にこたえて、長期的な視点に立ち、森林という財産を守り育てていくために、財産区としての将来を慎重に検討した上で、適切な運営に努められたい。

(資料1) 高良内財産区 平成27年度 歳入歳出予算決算対照表

歳 入

(単位:円・%)

款 別	(イ) 予算現額	調 定 額	(ロ) 収入済額	不納欠損額	収入未済額	(ロ)の(イ)に	
						対する 割合	収入済額 の 構成比率
1 県支出金	4,039,000	7,916,280	7,916,280	0	0	196.0	16.6
2 市支出金	1,077,000	912,000	912,000	0	0	84.7	1.9
3 財産収入	8,522,000	8,636,103	8,636,103	0	0	101.3	18.1
4 繰越金	24,080,000	22,361,552	22,361,552	0	0	92.9	47.0
5 諸収入	282,000	7,825,639	7,825,639	0	0	2,775.0	16.4
合 計	38,000,000	47,651,574	47,651,574	0	0	125.4	100

歳 出

(単位:円・%)

款 別	予 算 現 額			(ロ) 支出済額	不用額	(ロ)の(イ)に	
	当初予算額	補正予算、繰越等、 予備費、流用増減	(イ) 計			対する 割合	支出済額 の 構成比率
1 議会費	2,371,000	0	2,371,000	1,878,033	492,967	79.2	9.8
2 総務費	16,177,000	0	16,177,000	10,273,987	5,903,013	63.5	53.4
3 林業費	8,660,000	0	8,660,000	6,699,716	1,960,284	77.4	34.8
4 諸支出金	5,500,000	0	5,500,000	389,537	5,110,463	7.1	2.0
5 予備費	5,292,000	0	5,292,000	0	5,292,000	0	0
合 計	38,000,000	0	38,000,000	19,241,273	18,758,727	50.6	100

(資料2) 高良内財産区 歳入歳出決算額の年度別比較表

(単位:円・%)

款 別	平成27年度			平成26年度			平成25年度		
	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率
歳入決算額	47,651,574	46.4	100	32,540,477	24.1	100	26,215,146	△ 33.8	100
1 県支出金	7,916,280	皆増	16.6	0	皆減	0	2,273,280	皆増	8.7
2 市支出金	912,000	33.9	1.9	681,000	皆増	2.1	0	皆減	0
3 財産収入	8,636,103	△ 7.6	18.1	9,347,761	11.3	28.7	8,400,872	△ 2.6	32.0
4 繰越金	22,361,552	5.4	47.0	21,222,622	36.6	65.2	15,536,159	△ 49.4	59.3
5 諸収入	7,825,639	507.1	16.4	1,289,094	26,561.7	4.0	4,835	△ 97.5	0.2
歳出決算額	19,241,273	89.0	100	10,178,925	103.9	100	4,992,524	△ 79.3	100
1 議会費	1,878,033	△ 6.2	9.8	2,002,772	32.4	19.7	1,512,915	△ 35.2	30.3
2 総務費	10,273,987	3,876.9	53.4	258,340	8.8	2.5	237,527	△ 98.8	4.8
3 林業費	6,699,716	△ 15.4	34.8	7,917,813	144.2	77.8	3,242,082	145.2	64.9
4 諸支出金	389,537	皆増	2.0	0	—	0	0	—	0
5 予備費	0	—	0	0	—	0	0	—	0

(単位:円・%)

款 別	平成24年度			平成23年度			平成22年度		
	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率
歳入決算額	39,609,614	12.7	100	35,131,929	18.3	100	29,701,684	8.1	100
1 県支出金	0	皆減	0	420,240	51.4	1.2	277,560	△ 70.6	0.9
2 市支出金	77,000	△ 41.2	0.2	131,000	△ 53.7	0.4	283,000	30.4	1.0
3 財産収入	8,629,077	0.8	21.8	8,559,414	1.7	24.4	8,419,630	0.0	28.4
4 繰越金	30,710,602	19.0	77.5	25,806,395	30.0	73.4	19,853,164	12.1	66.8
5 諸収入	192,935	△ 10.2	0.5	214,880	△ 75.3	0.6	868,330	380.0	2.9
歳出決算額	24,073,455	444.5	100	4,421,327	13.5	100	3,895,289	△ 48.9	100
1 議会費	2,334,986	68.2	9.7	1,387,809	△ 24.8	31.4	1,845,928	23.8	47.4
2 総務費	20,416,135	7,641.8	84.8	263,714	△ 22.7	6.0	341,061	△ 73.2	8.8
3 林業費	1,322,334	△ 46.7	5.5	2,482,767	45.3	56.1	1,708,300	△ 64.8	43.8
4 諸支出金	0	皆減	0	287,037	皆増	6.5	0	—	0
5 予備費	0	—	0	0	—	0	0	—	0